

広島市議会 爽志会

爽志会事務所 〒730-0042 広島市中区国泰寺町 1 丁目 6-34
TEL 504-2734 FAX 244-5210
ホームページ <http://soushikai.jp/> e-mail soushikai@soushikai.jp

市 議 会 だ よ り

明るい未来に向かい 自信と勇気をもって活動します！

爽志会 会長 広島市議会議員 永田 雅紀

特集号

永田雅紀事務所 〒730-0822 広島市中区吉島東 1 丁目 9-5-202 TEL・FAX 247-6437 E-mail info@nagatamasanori.com
ホームページ <http://www.nagatamasanori.com>

ご挨拶

時下、皆様におかれましては、益々ご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。また平素より、お世話になり誠にありがとうございます。

さて、昨年 3 月 11 日に発生しました東日本大震災から、一年余りが経ちました。政府が手をこまねく傍らで月日は流れ、被災から 11 ヶ月後にやっと復興庁が発足しましたが、復興第一という首相の所信表明とかけ離れた被災地の現実に胸が塞がる思いです。国民の危機意識を煽って税と社会保障の一体改革を唱えられるも、財源としての消費税率アップの根拠は未だ詳らかに示されることなく、 Manifesto が反故にされたまま税収アップだけが進められようとしていることに、多くの国民が不信感を持っていることが世論調査に表れています。多くの課題が目白押しの中、良くも悪くも大阪維新の会の目標は、国の統治機構の行き詰まりを突破してくれそうな期待感を持たせてくれていますが、北朝鮮の核弾道ミサイルと疑われる人工衛星の打ち上げという不穏な動きから (H24.4.10 時点)、国民の安全を守るのも、AIJ 投資顧問年金消失のような不正で国民の生活が脅かされない仕組みをつくるのも、放射能汚染から健康被害を防ぐことも、今は、国民が負託した現国会、特に現政権に委ねられています。当然のことではあります、国民の利益が第一に追求されることをのぞみます。

広島市議会では平成 24 年度の予算を審議しました。大変厳しい経済情勢をうけ、昨年比 3.3% 減の緊縮予算が組まれています。今後 4 年間 582 億円収支不足が生じることが予測され、更なる縮減予算編成が必要とされています。厳しい予算繰りの中、松井市長は「世界に誇れる「まち」」を目指し、平成 24 年度予算を礎の予算と位置づけられました。今後とも皆様の御意見を大切に、市政発展に力を尽くして参ります。

最後になりましたが、市民の皆様の御健康と御多幸を心よりお祈りし、今後とも引き続き御指導、御鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

広島市議会議員 永田 雅紀



第 14 回 国際アニメーションフェスティバル

「国際アニメーションフェスティバル」は、国際アニメーションフィルム協会 (ASIFA) の公認を受けて開催されるイベントで、カンヌ映画祭の短編アニメーション部門が独立して 1960 年にフランスのアヌシーで始められました。広島国際アニメーションフェスティバルは、国内唯一の ASIFA 公認のフェスティバルです。広島市では、「愛と平和」をテーマに 1985 年 (昭和 60 年) より開催し、1990 年 (平成 2 年) からは隔年で開催しています。今年の第 14 回広島国際アニメーションフェスティバルは前日にプレイベントとして、市民がアニメーションフェスティバルを身近に感じ、誇りに思えるよう市民団体や経済団体等と連携し、市内中心部で市民による前夜祭を開催します。

12月広島市議会定例会永田議員の一般質問

財政再建について

職員の給与の切り込みについて質問したところ、人事委員会の勧告も切り込みですとの事。人事委員会の勧告制度は制度として認めますが、とは言え、選挙公約の切り込みとは、制度任せではなかったと理解します。自らの責任で行うと市民は理解していたと思いますので、市長さんもこのことは十分に市民に説明すべきだと考えます。財政状況を鑑みと言うことで言えば、広島市の財政状況は悪くないということなのではないでしょうか。理解できません。その後、今年2月に市長は特別職の報酬を5%引き下げるとのことです。特別職5人分で年間約350万円程度になりますが、市長曰く、記者会見でおっしゃっているのが、「えいやっですね、これは。1割だとちょっときついしね、とかね。3%だとちょっと少ないと思われるかなど。正直具体的根拠はないんです。それで、削減するメンバーに話し掛けて、一緒に赤信号を渡りましょうと言ったら、じゃあ5%ということになりました。すみません。単なる意気込みのみであります。それで足りないと言われるかどうかは皆さんの評価によるところであります。」とおっしゃっておられます。この5%の基準はありません。との答弁でした。

道路行政（自転車施策）について

私は自転車の振興と安全については重点施策としており、自転車道の整備や自転車、自動車、歩行者が安全で快適に走行できる環境整備について質問しました。特に、自転車のマナーアップに力を入れるべきと考え、自転車の安全条例をつくっている都市を調査しました。まず、できる事から始めようと安全条例の制定について質問しました。

このたび広島市は平成24年度から自転車に対する計画を作成され、具体的施策を展開していかれる様であります。しかし、行政がつくる何々計画なるものは、時間をかけて市民の為にという主旨ですが、これはすべて自分達の仕事の成果の指針の為にしているようで、実行性の貧しいものです。できる事から実行する事が、今求められている筈ですが。



安全なまちづくりの推進について (犯罪被害者等支援対策について)

広島市安全なまちづくり推進条例には犯罪被害者等支援が盛り込まれていませんが、条例に盛り込むべきではないかと質問しました。

広島市安全なまちづくり推進条例は、安全なまちづくりに関わる根拠法令がない中、本市が安全なまちづくりに取り組むための施策の根拠として制定し、これに基づき各種施策を展開していることから、この条例には犯罪被害者等支援は盛り込んでいません。

との答弁でした。

犯罪被害者支援センターの相談者の8割以上が広島市の市民です。広島市は事業の補助金を出していますが、センターの運営費は出していません。一方、広島県の補助金は他県の運営補助金の1/2程度に留まっています。関係市町が運営費の協力をして、広島県も増額する事により充実した運営ができると考えます。

実は、この問題は広島県内部の問題が障害になっている様です。

「平和都市広島」の都市づくりについて

市長は市民が「世界に誇れる「まち」にする事が、広島の新時代を築くと言われていています。具体的には「まち」の姿の実現に向けて、三つの柱を掲げておられます。一つは「活力にあふれにぎわいのあるまち」、二つ目は「ワーク・ライフ・バランスのまち」、三つ目は「平和への思いを共有するまち」として今後、個別具体のビジョンを示し、広島の新時代を築くための基礎となる具体的な「まち」づくりを実行していきたいと考えておりますとの事。

私は、この柱は柱として理解しますが、それについている枝葉の施策には、市長の思いが表れているのか疑問です。ほとんど各局各課が問題視し、行いたい施策や計画が羅列されているようです。枝葉に新芽が育ち、綺麗な花を咲かせられるかは、市長の手腕にかかっています。特に教育関係についてはほとんど市長からの発言がありません。

世界平和に向けた被爆体験の継承

近い将来、被爆者から直接体験を聞くことができなくなることを想定し、被爆者に代わって被爆を体験していない世代がその役割を担う必要があります。

そこで被爆者の力添えも頂きながら、被爆を体験していない世代が被爆者の原体験や平和への思いをきちんと受け継ぎ、修学旅行生をはじめ様々な人々に被爆体験を伝承する人の養成を行うことが急務だと考えています。

また、被爆体験は貴重な財産であり、後世に確実に伝えていくためには、未収録の被爆者の証言を速やかに記録することや証言を末永く活用していくためのデジタル化、さらには世界に伝えていくための英語化の促進と多言語化への取組を早急に進めていく必要があると考えています。

こうした課題認識のもと、被爆体験の継承・伝承を今後重点的に進めていくため、現在、来年度の事業化に向けて取組を進めています。

そして、広島が早期に核兵器のない平和な世界を実現する為には、被爆体験を継承・伝承する事は大事であり、迎える平和も大事ですが、引き続き出かける平和を積極的に行い、人類が世界平和に向けて大きく前進する核兵器のない平和な世界の実現を目指す思いが広がる施策も大事であります。

第14回国際アニメーションフェスティバルについて

世界4大アニメーションフェスティバルの一つと呼ばれている広島アニメーションフェスティバルを活用し、観光振興策を打ち出すと共に、アニメの工房や作家を育てる事にも重点を置き、「アニメで広島に活力を」と質問しました。

積極的な答弁を頂き、来年度からは前夜祭も行われる様です。今ある資源を十分に活用する事は大事です。一工夫すれば、これらによる活性化策を打ち出す事が出来るはずで、アニメによる観光振興策も期待できるのではないのでしょうか。

広島駅南口 B ブロック市街地再開発事業

広島駅周辺整備

1. 事業の目的

広島駅南口 B ブロック地区は、広域交通ターミナルである広島駅に隣接した重要な位置にあります。現状では、老朽家屋が密集しており、効率的な土地利用がなされていない状況です。このため、組合施行による市街地再開発事業を実施し、建物の不燃化と土地の高度利用により都市機能を更新するとともに、商業・業務機能の集積及び都心居住の推進を図り、広島市の玄関にふさわしい地区に再生しようとするものです。

2. 事業の概要

- (1) 事業名称… 広島駅南口 B ブロック第一種市街地再開発事業
- (2) 施行者（組合施行）… 広島駅南口 B ブロック市街地再開発組合
- (3) 施行場所… 広島市南区松原町 5 番、6 番、7 番、8 番の全部、13 番及び 17 番の一部、猿猴橋町 3 番の全部、7 番及び 10 番の一部
- (4) 区域面積… 約 1.4ヘクタール
- (5) 権利者数

区分	権利者数
土地所有者	78人
借地権者	7人
借家権者等	45人
合計	130人

- (6) 施行期間…平成 3 年度～平成 27 年度（予定）
- (7) 施設建築物の概要
 - ア 敷地面積：約 8,400 平方メートル
 - イ 延床面積：約 120,500 平方メートル
 - ウ 建築物階数：西棟：地下 2 階、地上 51 階
東棟：地下 1 階、地上 9 階
 - エ 主要用途：住宅、店舗、事務所、駐車場
- (8) 総事業費…約 340 億円



広島駅南口 C ブロック市街地再開発事業

1. 事業の目的

広島駅南口 C ブロック地区は、広域交通ターミナルである広島駅に隣接した重要な位置にあります。現状は、土地の細分化や建物の老朽化が進んでおり、効率的な土地利用がなされていない状況です。当地区の再開発は、地元権利者が再開発組合を設立して市街地再開発事業を実施し、建物の不燃化と土地の高度利用により都市機能を更新するとともに、商業機能の集積と都心居住の推進を図り、広島市の玄関にふさわしい地区に再生しようとするものです。

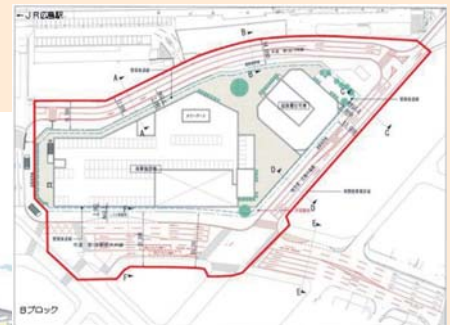
2. 事業の概要

- (1) 事業名称… 広島駅南口 C ブロック第一種市街地再開発事業
- (2) 施行者（組合施行）… 広島駅南口 C ブロック市街地再開発組合（予定）（現在は「広島駅南口 C ブロック市街地再開発準備組合」）
- (3) 施行場所… 広島市南区松原町 3、4 番 及び 猿猴橋町 1 番
- (4) 区域面積… 約 1.9ヘクタール
- (5) 権利者数

区分	権利者数
土地所有者	80人
借地権者等	29人
借家権者	130人
合計	240人

※平成 24 年 1 月 20 日現在

- (6) 施行期間…平成 23 年度（予定）～平成 27 年度（予定）
- (7) 施設建築物の概要
 - ア 敷地面積：約 9,700 平方メートル
 - イ 延床面積：約 99,900 平方メートル
 - ウ 建築物階数：商業施設棟：地下 1 階、地上 10 階
超高層住宅棟：地下 1 階、地上 42 階
 - エ 主要用途：店舗、住宅、駐車場、その他
- (8) 概算事業費…約 238 億円（公共施設管理者負担金等は含まず）



**考
察**

B ブロックには現在千田町にある広島市社会福祉センターがより拡充・強化した総合福祉センターが入る予定です。老朽化した施設であり、広島赤十字病院が駐車場用地として確保したい土地として打診しておられました。入札結果次第ですが実現すれば広島赤十字病院の駐車場待ちの車による渋滞緩和が期待されます。広島市社会福祉センターが広島駅前に移転することによって市内一円から集まりやすくなりますが、B ブロックの再開発に沿いより有益な施設になればと思います。

狭隘な広島駅南口広場は合理的に整理し結節点としての利便性を高めなければなりません。その意味で、ASSE は重要な位置にあると考えますが、先般、発表されました ASSE の大幅な改修は何を意味するものなのか。広島市には何の連絡もなかったようです。広島駅自由通路は橋上になりますが、利便性を考慮すれば、南口にもペDESTリアンデッキを造り、それを主要な連絡通路とするのが効率的といえるでしょう。広島市の主要な玄関口の顔が新たに作られる訳ですが、動線計画や利便性を高める為にも、交通事業者の更なる理解をお願いしたいところです。

市街地再開発事業のしくみ 市街地再開発事業は、都市再開発法に基づいて施行されるもので、その事業手法は大きく次の二つに分類されます。

- **第一種市街地再開発事業（権利変換方式）**
事業施行前の土地・建物を、施行者が買収し、買収された者が希望すれば、その補償に代えて再開発ビルの床を取得することができる方式で、第一種市街地再開発事業と同様に、保留床の処分等により事業費をまかなう事業です。本事業は、施行区域が大規模でかつ防災上きわめて危険であるなどの理由から、公益性・緊急性の高い地域に限られており、そのため施行者も地方公共団体や公団等の公的機関の他、ノウハウと資金力を有する民間事業者と地権者が共同で設立する新たな民間会社（再開発会社）に限定されます。

広島駅南口再整備に伴う広場内における路面電車の立体化の検討状況（中間報告）

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">平面案</p>	<p>【縦断面図】 約620m</p>	<p><本線></p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲荷町交差点で分岐し、南口広場に進入するまで地表部にルートを設定する。 ・猿猴橋町、的場町①の2電停を廃止する必要がある。 <p><比治山線の接続></p> <ul style="list-style-type: none"> ・的場町②電停から駅前大橋南詰交差点間に新規軌道を設置する。 <p><今後の検討課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前交差点等の周辺道路への影響を検証する必要がある。 ・路面電車以外の交通施設（歩行者を含む）の立体化や、広場隣接地の活用可能性を検討する必要がある。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地下案</p>	<p>【縦断面図】 約150m</p>	<p><本線></p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲荷町交差点北側から地下に進入し、地下広場の下の位置に電停を設置する計画とする。 ・猿猴橋町、的場町①の2電停を廃止する必要がある。 <p><比治山線の接続></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大正橋交差点の西側から駅前大橋南詰交差点間に新規軌道（地下）を設置する。 ・的場町②電停を移設又は廃止する必要がある。 <p><今後の検討課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・比治山線の構造（分岐部分も含む平面・縦断線形や区間ごとの構造形式）等について、構造的な検討を行う必要がある。 ・平面案(約30億円※)に比べて、事業費が多(約250億円～約300億円※)になると予測されるため、事業費を精査した上で、市の財政負担の可能性や、費用対効果分析による事業の有効性の検証を行う必要がある。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">高架案</p>	<p>【縦断面図】 約820m</p>	<p><本線></p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前大橋南詰交差点北側から高架構造とし、南口広場上空に路面電車停留所を設置する計画とする。 ・猿猴橋町、的場町①の2電停を廃止する必要がある。 <p><比治山線の接続></p> <ul style="list-style-type: none"> ・的場町②電停から駅前大橋南詰交差点間に新規軌道を設置する。 <p><今後の検討課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・軌道の勾配を4.5%以内に収めるための桁厚や軌道構造、遷移区間における駅前大橋の改良方法等について、構造的な検討を行う必要がある。 ・平面案(約30億円※)に比べて、事業費が多(約70億円～約100億円※)になると予測されるため、事業費を精査した上で、市の財政負担の可能性や、費用対効果分析による事業の有効性の検証を行う必要がある。

※ 事業費は、本線及び比治山線について、国内の既往実績などを参考に算出した概算値である。また、廃線部分の道路改良費、南口広場内の電車以外の施設改築費等は含まない。

考察

広島駅南口広場は、市民のみならず多くの来訪者が利用する陸の玄関口であるにもかかわらず、路面電車による紙屋町・八丁堀地区へのアクセス、バスの乗継利便性、待合スペース等の広場機能等に様々な課題を有しており、必ずしも利用者にとって使いやすい駅前広場にはなっていません。

こうした現状を踏まえ、新都心成長点（広島駅周辺地区）にふさわしい交通結節機能や広場機能の強化を図るとともに、地区の一体的なまちづくりを推進するため、路面電車の駅前大橋ルートへの整備を含む南口広場再整備の基本計画検討を行うことにされました。

路面電車の検討についてですが、現在のルートから駅前大橋ルートに変更する案が審議されています。平面案や地下案、高架案とされています。駅前大橋ルートに変更することにより約3分、約200M短縮されるとのことで、昨年広電は広島駅から八丁堀間の所要時間を約2分伸ばしました。そもそも都心部の路面電車は乗降の時間や信号などにより定時制の確保は厳しい乗り物です。それを考えると、30億円から300億円の投資については如何なものかと考えます。ほとんどは広島市と国の負担になります。現在のルートの住民との協議を経る必要もあるでしょう。来年度には決定する予定になってようです。